



神崎町社協
イメージキャラクター
「ふくちゃん」



神崎小学校



米沢小学校

赤い羽根共同募金



ご協力ありがとうございます！



香取特別支援学校



神崎中学校

— なんじゃもんじゃいきいきフェスティバル 2017 —

11月23日(木)に実施されました「なんじゃもんじゃいきいきフェスティバル 2017」にて、赤い羽根共同募金運動を行いました。みなさんが楽しんでくださったゲーム代は、すべて千葉県共同募金会へ送金されます。

雨が降り足元の悪い中、お越しくださり、本当にありがとうございました。



年頭のご挨拶



神崎町社会福祉協議会

会長 池上 真人

平成も三十年を迎えました。新年おめでとうございます。皆様には、穏やかな新春をお迎えのことと推察致しお喜び申し上げます。

日頃から神崎町社会福祉協議会の福祉事業につきまして、ご理解・ご支援を賜っておりますこと、あらためまして役員・職員一同、心から感謝と御礼を申し上げます。

さて我らが愛する神崎町は千葉県一人人口の少ない町ですが、ここにも負けない活気と纏まりのある町だと思いませんか。共助（地域の支え合い）のできる町だと思いませんか。

私たち神崎町社協はそのようなわが地域を、行政と一体となりどこにも負けない福祉の町にしたいと願っております。そして公私協働により、少子高齢化等から生じる地域の変化や生活課題に積極的に取り組むことが何よりも必要

だと考えております。昨年も地域の皆様の健康維持や介護予防など地域福祉活動の推進に努めてまいりました。

福祉の「福」は、豊かさ、福祉の「社」は、ささいわいの意です。本年も地域の皆様に寄り添い、ニーズを把握し、人生の豊かさささいわいを共に求める地域福祉の専門機関として「町民みんなの社協」を目指します。ご意見・ご指導をお願いいたします。

年頭にあたり皆様方のご健勝・ご多幸を、祈念申し上げます。年頭のご挨拶いたします。

平成三十年元旦



老連親睦旅行



12月4日(月)～5日(火)に神崎町老人クラブ連合会で、湯西川温泉へ行ってきました。1日目は、改修工事が終わった陽明門を拝観するために、日光東照宮へ向かいました。旅行好きなみなさんは何度も日光を訪れているようですが、今回はガイドの詳しい説明があったため、有名な三猿、眠り猫も違う角度より歴史を感じながら見学することができました。

夜はみなさんお待ちかねの大宴会！美味しい食事を満喫し、みなさんほろ酔い気分で楽しい夜を過ごされました。

2日目はフラワーガーデン「日光はないちもんめ」で8000鉢のペゴニア鑑賞、小動物とのふれあいで、心癒されたあと、高さ27メートルの大谷観音の階段を元気に登りました。

「来年またみんなで行こう！」と約束をし、31名全員無事に神崎町へ帰ってくることができました。



わくわく体験塾出前講座 in 神崎小学校

介助犬について学ぶ

—ヌーンちゃんがやってきました！—

11月24日(金)に神崎小学校3,4年生を対象に、横浜市にある日本介助犬協会より、ラブラドルレトリバーの『ヌーンちゃん』を講師に招き、訓練士の説明において「わくわく体験塾出前講座」を実施し、介助犬について、学びました。

手足が不自由な方に代わって、ドアを開けたり、着替えを手伝ったり、物を取ってきたりと…ご主人の手足となって働くのが介助犬です。『ヌーンちゃん』は言わなくても人の心が読めてしまうほどお利口なため、現在は「PR犬」として活躍しているそうです。

今回の講座で介助犬から「人を思いやる心」を学び、自然な形でボランティアに対する気持ちが芽生えたら、こんなに嬉しい授業はありませんね。今回学んだ授業が必ずや生かされる機会があると思います。



きちんと正座し、しっかり聞いている姿勢は
みんな、えらい！



靴下を脱がして洗いかごへ入れる



生徒に協力してもらいヌーンが落とした鍵をとってくる



質問コーナーではほぼ全員が手を挙げて
はいー！

第27回 犬平台フェスティバル in 米沢小学校



11月30日(木)に今年で27回目になる犬平台フェスティバルが米沢小学校で開催されました。

老人クラブの皆様と地区のボランティアの方が昔遊びの先生となり、竹トンボや篠笛、お手玉づくり、草履作りなどを子供たちへ教えてくださいました。なんでも揃っている時代に育った子供たちにとっては、なにかもかが新鮮な体験でした。

昼食は、100名分もの豚汁・おにぎり・漬物を、子供たちと地区社協女性役員、ボランティアの方で協力して作り、美味しくいただきました。

高齢者の皆さんとふれあう時間は笑い声が絶えず、とても穏やかに流れていきました。

世代間の交流が少なくなったこのご時世で、昔もいまも変わらない子供たちの素直な心、お金では買えない知恵で絞った遊びをこれからもずっと傳承していきたいものです。

手から手へ そして孫へと、受け継がれる



くすのきサントより メリークリスマス!



「デイルームくすのき」では、神崎保育所、米沢保育所、米沢小学校とのクリスマス会が毎年の恒例行事となっています。11月中旬から、みんなでプレゼントの準備をし、当日は子供たちの発表を楽しみ、プレゼントを交換しケーキを食べながら会話(交流)が弾みます。



クリスマス会だけでなく、お花見や敬老会、ぶどう狩り等、季節の行事を大切に、盛り沢山の行事を企画しています。ぜひ見学(遊び)にお越しください。

ボランティアさんも大募集中です。

利用可能日

月	火	水	木	金
○	○	○	○	○

詳しくは…

神崎町社会福祉協議会 通所介護事業所
(愛称: デイルームくすのき)

☎0478-72-1606

担当: 木村真理子 小林将之



絵手紙教室 五月会

～今月の絵手紙～



「新春を迎え今年もよい年に」

作 小林 あい子 様

交通遺児援護基金

陸上交通事故などでお父さんやお母さんを失った18歳未満の遺児及び18歳未満の遺児のいる世帯に、激励のための見舞金などを支給しています。

支給金の種類

- ◆見舞金
1世帯 100,000円
(但し、遺児が2名以上いる世帯については、2人目から各々に50,000円を加算します。)
- ◆奨学奨励金
 - ・小学校に入学する遺児 30,000円
 - ・中学校に入学する遺児 30,000円
- ◆激励金
 - ・中学校を卒業する遺児 60,000円
 - ・高等学校等を卒業する遺児 60,000円

※問い合わせ・申し込みは
神崎町社会福祉協議会 (72-4031) まで

フードバンクを知っていますか?

フードバンクとは「食べ物の銀行」という意味で、アメリカで1960年代に開始され、日本でも10年ほど前に始まりました。フードバンクでは、まだ食べることができるのに、さまざまな理由で処分されてしまう食品・食材を、企業や家庭などから引き取り、食べ物を必要としている施設や人たちへ無償で届ける活動をしています。

ご不明な点がある方、寄付にご協力いただける方は神崎町社会福祉協議会(72-4031)までご連絡ください。

寄付いただきたい食品

- 穀類(お米、麺類、小麦等)
- 乾物(のり・豆など)
- 保存食品(缶詰、瓶詰等)
- 調味料各種、食用油
- インスタント食品・レトルト食品
- 飲料(ジュース・コーヒー・お茶等)
- ギフトバック(お歳暮・お中元等)

※お願いしたい点

- ①賞味期限が明記され、かつ1ヶ月以上あるもの
- ②常温で保存が可能なもの
- ③未開封であるもの
- ④破損で中身が出ていないもの
- ⑤お米は常備の範囲内でさくかないもの



ご寄付ありがとうございました

敬称略(H29.10.27~11.29)

- 佐藤 健 20,000円
- 石橋喜久雄 シルバーカー 1台
- そばの会神崎 21,000円
- 神崎町体育協会ゴルフ部 13,500円
- 有限会社 江戸屋 15,310円
- 神崎町建設業協会 5,500円
- 神崎町女性の会 10,000円



神崎町体育協会ゴルフ部

編集者のつぶやき



あけましておめでとうございます。今年は成年ですね。犬も可愛いです。私は断然に猫派なのです。小さい時からずっと猫が飼いたくて、飼いたい!飼いたい!とお願ひし続けましたが、動物嫌いの両親からは、もちろんNG×。

諦めが悪い小さい時の私は、祖母の家の軒下に住み着いた子猫にどうにか住み着いてもらおうと、こそこそ親の目を盗んで餌を運んだ記憶があります。結局はいつのまにかいなくなってしまう、そんな気分屋で自由奔放なところがまた好きなのです(´▽`)